

# 190トンを地元の水揚げ

## 「亀洋丸」ブランド商品再生に弾み



## 震災後初、冷凍カツオ

### 気仙沼・カネシメイチの18亀洋丸

震災後初の冷凍カツオの水揚げ（気仙沼）

漁したのは8月27日。9月1日から操業を開始。商店は早くから協力して「いつもは1か月ほどで満船して帰港でき、年間7-8航海のうち東沖での操業は5航海程度で済むのだが、今年はカツオの群れが薄く日数がかかるといふことを聞き、4航海に終わってしまっただけ」と同船の濱地孝隆漁労長。

「三陸で活餌が入手できず、九州まで買いに行き、協力を得ることができ、気仙沼水揚げが実現し

## 阿部長商店が協力

18日の2日間、気仙沼魚市場に約190トンの冷凍カツオを水揚げした。

3月11日の東日本大震災後、同魚市場への冷凍カツオの水揚げは初めて。気仙沼「亀洋丸」ブランドのカツオ製品再生に期待が寄せられている。

同船が今漁期最終となる東沖のカツオ漁場に出で水揚げしたもの。

阿部長商店が引き受けることになったことか、地元、気仙沼魚市場を再生させたい」と阿部長は話している。